

平成 18 年 10 月 19 日

保護者の皆様

広島市立中島小学校
校長 井崎 明

平成 18 年度「基礎・基本」定着状況調査等についての概要（お知らせ）

平成 18 年 6 月 13 日、広島県内の小学校 5 年生全員（574 校、25,829 名）を対象に、国語・算数における前学年までの学習内容の定着状況調査及び生活と学習に関する意識・実態について質問調査が行われました。その結果は広島県教育委員会のホームページ（ホットライン教育ひろしま）に通過率（正答率＋準正答率）などが公表・掲載されています。

本校では、今回の調査結果を今後の指導に役立てるために、《国語》《算数》《生活と学習に関する意識・実態調査》それぞれに関する分析を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、保護者の皆様には、子どもたちへの温かい励ましの言葉かけや、子どもたち一人一人が主体的に学習に取り組める雰囲気づくりをよろしくお願いいたします。

記

- 《 国 語 》 ・ 県平均通過率・・・78.3%
・ 市平均通過率・・・78.1%
・ 本校平均通過率・・・82.2%

本校の平均通過率は、「聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」すべての領域において県および市の平均を上回っています。しかし、その中で、やや不十分な面が見られるのは「聞くこと」に関してです。今後は、「伝え合う力を育てる」という本校の研究テーマと関連させながら、教師や友だちの話を自分の考えと比較しながら聞こうとする力や、学習のねらいにそって要点をノートにまとめる力などを身につけさせていく必要があります。

- 《 算 数 》 ・ 県平均通過率・・・80.2%
・ 市平均通過率・・・79.0%
・ 本校平均通過率・・・72.8%

本校の平均通過率は、県および市よりも低い結果が出ています。領域別に見ると、「数と計算」と「数量関係」に関してはまずまずですが、「図形」と「量と測定」に関してはかなり不十分な面が見られます。今後は、図形に関して基本的な公式を何度も繰り返し学習させたり、コンパス・分度器・定規など基本的な道具の使い方を確実に理解・定着させたりする必要があります。また、個別的な指導も積み重ねていく必要があります。

《 生活と学習に関する意識・実態調査 》

子どもたちは全体的に素直で、友だちと楽しい集団生活を送っています。また、基本的な生活習慣はかなり身につけていると言えます。しかし、テレビやゲームを1日3時間以上という子、家庭での学習時間が30分以内という子が多くいます。今後は、より望ましい生活習慣を形成するとともに、目標をもって活力のある生活を送ることができるように指導していきたいと考えています。